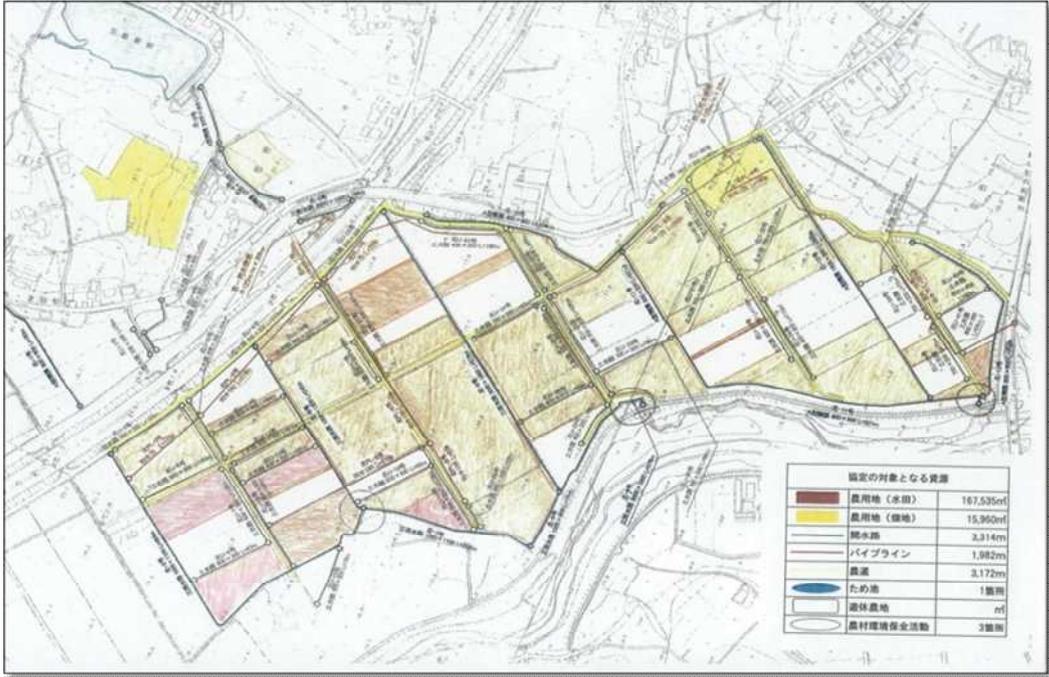


組織名	新宿農地管理組合
-----	----------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
〔農地維持〕	21 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕	21 ha	3.3 km	1.9 km	3.1 km	1 箇所	□ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	10 名	活動開始年度	平成 26 年度	活動	9 年目	
農業者以外の構成団体	住吉新宿区、住吉新宿子ども会、笠間市消防団第24分団					
地域の概略	住吉地区は笠間市の南東、一級河川湊沼川の左岸に位置し、県単ほ場整備事業によって整備された水田地帯です。現在、地元土地改良区にて農業用施設の維持管理を行っております。					

◆令和4年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
【内容】水路、農道、ため池、農業用施設等の農地維持・資源向上の取組みについて年度計画策定を実施。



【時期】4月
【内容】昨年の10月中旬に住吉新宿子ども会と合同で種まきをした菜の花が見事に開花しました。



【時期】6月
【内容】毎年恒例の子ども会との草刈作業及びゴミ拾いの時の集合写真。ケガをしないよう気を付けて作業しました。



【時期】6月、7月、8月、9月
【内容】大型トラクターによる農道・水路等の草刈作業を年4回実施。



【時期】4月、6月、8月、9月
【内容】組合員全員による草刈作業を年に4回実施しています。

◆活動において工夫していること◆

新型コロナウイルス感染症の影響がまだまだ続いている状況なので、活動を実施する時は、感染症の対策を十分に行い、活動をしています。

◆令和4年度 下半期のスケジュール◆

10月	菜の花 は種
10月～11月	水路の泥上げ作業
11月	役員会
1月	ため池 草刈作業・ゴミ拾い
2月	ゴミ拾い(子ども会)
3月	全施設点検及び機能診断

◆今後の展望◆

新宿農地管理組合は、農業の多面的機能の維持・発揮のために住吉地区の農地管理を通じ、地域資源を守るとともに子ども会と連携を図り、地域資源の大切さや地域交流の大切さを地域で学べる組織として活動に取り組みます。また、地域での高齢化も進み、農地を耕作する担い手の方も不足している中で、今後、人・農地プランについて取り組みを考えています。